

信州大学医学部附属病院 消化器・移植・小児外科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

**「脂肪肝を背景とする大量肝切除における FGF21 発現と術後肝不全の関与に関する検討」  
に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	脂肪肝を背景とする大量肝切除における FGF21 発現と術後肝不全の関与に関する検討
所属(診療科等)	消化器・移植・小児外科
研究責任者(職名)	山崎史織(医員)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030年12月1日
研究の意義、目的	脂肪肝における FGF21 と肝切除後肝不全の関連を明らかにすることを目的とした基礎研究の一環として、実際の臨床検体における FGF21 蛋白の発現と予後の関係を明らかにすることで、脂肪肝を有する肝切除症例の術後肝不全予防を目的とした薬物治療の開発に貢献すると考えられます。
対象となる方	2017年1月1日から2025年12月31日の期間に当院で肝切除術を受けられた20歳以上の方
利用する診療記録／検体	<p><b>【診療記録】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・診断名、年齢、性別、BMI、既往歴</li> <li>・術前の血液検査結果、画像検査結果</li> <li>・手術時間、出血量、輸血の有無の術中所見</li> <li>・切除標本の病理学的所見及び腫瘍学的進行度</li> <li>・術後肝不全、術後合併症及び生存の有無</li> </ul> <p><b>【検体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切除標本(FGF21の発現を評価するため)</li> </ul>
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、手術時の検体を用いた FGF21 蛋白発現の有無の調査を免疫染色で行い、肝不全発症の有無、予後、各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 山崎史織(消化器・移植・小児外科、医員) 電話: 0263-37-2654

コメントの追加【史山2】: ご指摘の通り、記載内容を計画書と一致させました。

**既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。